

第 4 回 作手地域協議会 会議録【要約】

日時	令和7年6月18日（水） 午後7時30分～午後8時20分	公 開 一部非公開 非公開	
場所	作手総合支所 会議室		
出席者	委員17名（欠席者 5名） 事務局3名	傍聴人数	なし
次 第	【 公 開 】 1 会長あいさつ 2 事務局説明 3 公開審査 ①ど元気！つくで！推進委員会 【 休 憩 15分 】 【 非 公 開 】 4 審査結果の取りまとめ 5 その他		
	（配布資料） 第4回作手地域協議会次第（令和7年度作手地域自治区地域活動交付金事業審査会【2次募集】）、採点表		

1 あいさつ

木村会長よりあいさつをいただいた。

2 事務局説明

事務局より、審査会の進行方法及び注意事項について説明を行った。

3 公開審査

はじめに審査を辞退する審査委員の確認を行い、その後申請団体からの説明、質疑応答を行った。

1 番 団 体 名 ど元気！つくで！推進委員会

事 業 名 みんなでまちづくり！ど元気！つくで！実行促進事業

審査辞退 0 名

[質疑応答]

委員	「ど元気！つくで！」の「つくで」がひらがな表記には何か理由がありますか。
説明者	表記に関して様々な意見がありましたが、見栄えの良さが理由の1つでありました。また、「元気」が漢字なので、ひらがなにすることで柔らかい雰囲気が感じられると意見があったためです。
委員	ステッカーは作手の皆さんに配布したり販売したりしますか。
説明者	デザインを公募して参加者にはステッカーを配布したいと考えています。特産物などに貼ったり、PR活動に活用したいと思います。また今後の展開としては、上り旗を作製し活動団体に貸出をしたいと考えています。
委員	デザインを公募されるとのことですが、採用された方へ景品は考えていますか。
説明者	交付金を使って物を渡すことは考えていません。様々なメンバーがいるので、メンバーの中からできるお礼を考えています。たとえばステッカーを貼って自然薯やお米を渡したりです。
委員	説明でもありましたが、地域計画をほとんどの人が知らない状況だと思います。せっかく良い計画を作成しても印刷物を配布するだけでは、周知は難しいと思います。そのためどのような方法で周知を考えていますか。 また課題の講座を計画していますが、それは委員のみが参加する講座ですか。
説明者	周知することは難しいと思っています。SNSで広報したり、折込チラシを行っても手元に届かない人もいます。年代を超えて幅広く計画

委員	を伝えたいと考えており、一つの方法として学校を通して子供たちに知ってもらおうと検討しています。そこから親御さんへ伝わっていければと思っています。また、この計画書を今後各家庭へ1部ずつ配布する予定と聞いています。ぜひ目を通してほしいと思っています。 300部ステッカーを作成するとのことですが、作手は現在900世帯以上います。各家庭に1部ずつ配布できるぐらい部数を増やしても良いかと思いました。 また講座に関して柱1と柱3になります。この柱を選んだ理由を教えてください。
説明者	第1次計画でなかなか手が付けられなかった柱で考えました。講座の参加者については、委員はもちろん一般の皆さんの参加を考えています。 ステッカーの部数に関しては各家庭に配れば良いと思いますが、ばらまきにならないように気を付けたいと考えています。お力添えをいただければと思います。

【 非 公 開 】

4 審査結果のとりまとめ

事務局から採択基準の説明を行った。

地域協議会として審査結果について確認を行った。

[審査結果]

採択 1団体

5 その他

第5回作手地域協議会の日程調整

日時：令和7年6月27日（金）午後7時30分から

場所：未定

【終了】